

保護者・生徒の皆様へ

いじめ・暴力行為の未然防止と SNS 利用に関する本校の方針について

鹿児島県立枕崎高等学校

校長 脇 浩 一

平素より、本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。近時、全国的に SNS 上で、いじめや暴力行為の様子を撮影した動画が投稿・拡散される事案が相次いでおります。これらは、被害生徒の尊厳を著しく傷つけるだけでなく、加害・傍観・撮影・拡散のいずれの行為も重大な問題であり、学校として看過できるものではありません。

1 本校の基本方針

本校は、いじめ・暴力行為に対して「警察との連携をためらわない」ことを明確にし、重大事案の早期把握・迅速な対応を徹底します。学校だけで抱え込むことなく、必要に応じて警察・関係機関と連携し、生徒の安全確保と再発防止を最優先に取り組みます。

2 「傍観者」にならない行動の重要性

いじめや暴力行為は、その場に居合わせた生徒の行動によって止められる場合が多くあります。本校では、生徒の皆さんに次の行動を求めます。

- (1) 危険な場面を見たら、すぐに教職員へ知らせる
- (2) 動画撮影や SNS 投稿を絶対に行わない
- (3) 「見ているだけ」にならず、被害者を守る行動を選択する

「撮影して投稿する」「面白半分で拡散する」行為は、加害行為に加担することと同じであり、重大な責任を問われます。生徒の皆さん一人ひとりが、いじめを止める側に立つことが、学校全体の安全につながります。

3 SNS 利用に関する本校の基準

SNS での写真・動画の扱いについて、以下の基準を改めて徹底します。

- (1) 他者の顔・名前・所属が分かる画像の投稿は禁止
- (2) 暴力・迷惑行為・不適切行為の撮影・投稿は重大な指導対象
- (3) 拡散に加担した場合も同様に責任を問う

SNS は便利な一方で、投稿された情報は一瞬で広がり、取り返しがつかない影響を及ぼします。生徒の皆さんには、責任ある利用を求めます。

4 保護者の皆さまへのお願い

御家庭でも、次の点についてご協力をお願いいたします。

- (1) SNS 利用のルールづくり（撮影・投稿の可否、深夜利用の制限など）
- (2) 「困ったら相談する」姿勢を育てる声かけ
- (3) 不審な投稿や動画を見た際の学校への連絡

学校と家庭が同じ方向を向くことで、生徒の安全は大きく守られます。

5 相談窓口の利用について

いじめ・暴力行為に関する相談は、以下の窓口で受け付けています。「自分のこと」「友人のこと」「気になること」いずれでも構いません。ためらわず相談してください。

- (1) 担任・学年主任・教科担当教諭・部活動顧問
- (2) 生徒指導部
- (3) 養護教諭（保健室）
- (4) スクールカウンセラー
- (5) いじめ相談窓口（「24 時間子供 SOS ダイアル」「こどもの人権 110 番」等）

相談内容は慎重に扱い、必要に応じて学校全体で支援体制を整えます。

6 最後に

本校は、生徒一人ひとりの安全と尊厳を守ることを最優先に、教職員一同で取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、家庭での SNS 利用の見守りや、気になる様子があれば学校へのご連絡をお願い申し上げます。生徒・保護者・学校が一体となり、安心して学べる枕崎高校を築いていきたいと考えております